

特集展示

# ものけの夏

-江戸文化の中の幽霊・妖怪-



2019年

7月30日火～9月8日日

国立歴史民俗博物館 企画展示室B

【開館時間】9時30分～17時00分(入館は16時30分まで) 【休館日】8月5日・19日・26日、9月2日

【入館料 税込】一般600円(350円)／大学生250円(200円)／高校生以下は入館料無料です。※()内は20名以上の団体料金

【お問い合わせ】ハローダイヤル: TEL 03-5777-8600(8:00～22:00まで) れきはくホームページ:<https://www.rekihaku.ac.jp>



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
国立歴史民俗博物館

National Museum of Japanese History

特集展示

# ものけの夏

## -江戸文化の中の幽霊・妖怪-

### 第1章 妖怪研究の流行

### 第2章 遊びの中の怪異

### 第3章 歌舞伎の中の怪異

### 第4章 盛り場の怪談

### 第5章 武者絵の中の妖怪たち

### 第6章 幕末世相風刺と百鬼夜行

1 狩野洞雲益信「百鬼夜行図」(部分)  
紙本着色一巻 貞享元年(1684)以前

2 「新板化物尽」紙本木版多色摺  
天保(1830~44)頃

3 三代歌川豈園「昔語岡崎猫石妖怪」  
大判錦絵3枚続 弘化4年(1847)

4 歌川国芳「曲独楽竹沢藤次」  
大判錦絵 弘化元年(1844)

5 月岡芳年「於吹島之館直之古狸退治図」  
大判錦絵3枚続 慶応2年(1866)

6 歌川国芳「源賴光公館土蜘蛛作妖怪図」  
大判錦絵3枚続 天保14年(1843)

すべて本館蔵



1



2



3



4



5



6

### 第417回歴博講演会「浮世絵の中の妖怪 -表現と機能-

8月10日(土) 13:00~15:00 会場:本館講堂(事前申込不要、先着260名)

同時開催

### 伝統の朝顔 20周年記念

くらしの植物苑特別企画「伝統の朝顔 20年の歩み」

7月30日(火)~9月8日(日) 会場:くらしの植物苑

### 特集展示「伝統の朝顔」7月30日(火)~9月8日(日)

会場:本館第3展示室 特集展示室

### 第111回歴博フォーラム「伝統の朝顔 20年の歩み」8月17日(土)

会場:本館講堂(事前申込制) ※詳細はれきはくホームページをご覧ください

本館は妖怪、幽霊などの絵巻や錦絵などをはじめとする国内有数の「怪談・妖怪コレクション」を所蔵しています。本展では、その珠玉のコレクションの中より「百鬼夜行図」や国内外で人気の高い浮世絵師・歌川国芳の「源賴光公館土蜘蛛作妖怪図」など100点の厳選された貴重な資料が一堂に会します。これまで、2001年の企画展示「異界万華鏡 -あの世・妖怪・占い-」では怪異表現を民俗学的視点で展示し、2009年の展示「百鬼夜行の世界」ではテーマを絞り込んだものでしたが、本展では主にそれらが江戸文化の中で果たした役割について考えます。

江戸時代は、妖怪や幽霊などの怪異譚や図像の収集が流行し、それらを可視化した絵本や錦絵なども大量に生産されました。幽霊を扱った歌舞伎や見世物では怪異を恐れる気持ちと楽しむ心理が表裏一体となっており、草双紙や妖怪絵本に描かれる妖怪たちは、今日のサブカルチャーにも通じるキャラクター化がなされていると言われています。幕末には妖怪表現は風刺画を示唆する記号としての役割もありました。このように怪異表現は江戸の文化を特色づける主要な要素のひとつであるとともに、現代日本文化の淵源を考える材料のひとつなのです。

本展では、江戸時代中・後期における怪異表現を博物学的関心による図像収集、絵双六などの遊び、見世物や演劇などの興行、錦絵や武者絵や風刺画など、江戸文化の諸相の中で紹介します。

### 【交通案内】

- 京成電鉄利用の場合: 京成上野駅から京成佐倉駅(京成本線経由 特急利用の場合約55分)下車、バス約5分または徒歩約15分
- JR線利用の場合: 東京駅から総武本線佐倉駅(快速利用の場合約60分)下車、バス約15分
- 自動車利用の場合: 東関東自動車道四街道ICまたは佐倉ICから約15分 国道296号線沿い(大駐車場完備)



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
**国立歴史民俗博物館**  
National Museum of Japanese History  
〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地



ハローダイヤル :  
TEL.03-5777-8600 (8:00~22:00まで)  
れきはくホームページ :  
<https://www.rekihaku.ac.jp>

「れきはく」の大学院で博士号を取ろう!

充実した資料、指導体制、施設・設備が、熟意ある  
あなたのキャリアパスを待ちています

SOKENDAI 国立大学法人 総合研究大学院大学  
**日本歴史研究専攻**  
DEPT. JAPANESE HISTORY SOKENDAI